クリスマス特集

スイス・クリスマスマーケットinマクハリ2024

千葉市の姉妹都市であるスイス・モントルー市の冬の風物詩クリスマスマーケットを、海浜幕張駅南口駅前広場を中心に開催します。環境先進国といわれるスイスからサステナブルでアートなグッズを厳選して展示・販売するほか、スイスの食べ物やワークショップ、ジャズなどのステージイベントもお楽しみいただけます。

日　時　12月13日㈮14:00～20:00、14日㈯11:00～20:00、15日㊐11:00～19:00

会　場　海浜幕張駅南口駅前広場、三井アウトレットパーク幕張２階ステージほか

内　容　ツリー点灯セレモニー、スイスに関連した飲食物の販売（スイスワイン、ラクレットチーズなど）、ワークショップ、ステージイベント（ジャズ、アルプス民謡など）、サンタクロースとの記念撮影など

＊13日㈮18:00から行うツリー点灯セレモニーで使用するクリスマスキャンドルを同日17:00から本部テントで無料配布します。（先着100人）

詳しくは、クリスマスマーケット　マクハリ

問クリスマスマーケット in マクハリ実行委員会（窓口代行合同会社リードエージェント）☎304-5925 FAX304-5926

PIST6クリスマス

PIST6は、「ケイリン」に基づく、スポーツ色を強めた世界初の公営競技です。12月はクリスマスイベントを実施します。

日　時　12月21日㈯・22日㊐
デイ＝13:00～16:30、ナイト＝17:20～21:00

会　場　TIPSTAR DOME CHIBA（中央区弁天4-1-1）

内　容　クリスマス限定フード販売、キックバイク・BMXなどの走行体験、オリンピック選手来場（21日）、ピックスのクリスマスショー（22日）など

料　金　無料（一般観戦席に限る）

詳しくは、PIST6クリスマス

PIST6公式マスコット「ピックス」

問公営事業事務所 ☎251-7111 ㈱JPF FAX050-3512-3840

千葉みなとクリスマスマーケット2024

さんばしひろばでクリスマスマーケットを実施します。

日　時　12月22日㊐10:00～19:00　荒天中止

会　場　さんばしひろば（ケーズハーバー前）

内　容　クリスマスグッズのマルシェやキッチンカーが大集合します。ステージパフォーマンスや巡視艇の船内見学会のほか、千葉港内周遊クルーズに乗船することもできます！

詳しくは、千葉みなとクリスマスマーケット

問千葉市みなと活性化協議会事務局（まちづくり課）
☎245-5348 FAX245-5627

学芸員が選ぶ
今月のイッピン

ザ・キャビンカンパニー『ゆうやけにとけていく』

夕日が大きな窓から差し込む浴室の、湯気がホコホコと立ちのぼる湯船に首まで浸かる女の子。その目には大粒の涙が浮かんでいます。

ぼんやりと眺める視線の先には何が見えているのでしょうか。痛いのは、擦りむいた膝の傷だけじゃない。今日一日のできごとが頭の中でぐるぐると浮かんでは、悔しさや悲しさ、言葉にできない複雑な気持ちが、心に押し寄せているのかもしれません。

窓の外へ目を向ければ、光そのもののように均質な色彩でたっぷりと描かれている太陽が、ゆっくりと沈んでいくのが見えます。夕焼けの空は、温かみのある濃いピンクからオレンジへと移っていくグラデーションで表現されています。

楽しい一日ではなかったかもしれないけれど、でもきっと大丈夫。夕方のやさしい光は、そっと寄り添い語りかけているようです。

山根学芸員

「ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展〈童堂賛歌〉」（1/13まで）にて展示中です。

結成15周年を迎える二人組の絵本作家ザ・キャビンカンパニーの展覧会では、本作を含む絵本の数々とそれらの原画だけでなく、立体造形、映像作品など、彼らの幅広い仕事をご覧いただけます。

問市美術館 ☎221-2311 FAX221-2316

千葉開府
900年への道

「七、垸飯から生まれた大盤振る舞い」

早いもので2024年も年の瀬が近付いてきました。

家族や友人と集まって食事や宴会を催す機会も増え、ついつい気持ちも大きくなって大盤振る舞いする機会があるかもしれません。

この時期になると耳にすることが多い「大盤振る舞い」という言葉ですが、どういった由来の言葉なのでしょうか。

千葉一族が活躍した鎌倉時代には、年頭に御家人が将軍に祝膳を献上し、参列した御家人と食膳を共にする「垸飯」という儀式が行われていました。

同じ場で共に飲食をし、将軍と御家人の主従関係のほか、御家人同士が将軍・源頼朝との絆を介して互いに結びつく関係を確かめ合う場としての意味を持っていたようです。

鎌倉時代のことを書いた歴史書『吾妻鏡』によれば、千葉常胤は、頼朝が鎌倉を本拠としてから初めての元日に垸飯を用意する大役を務め、1メートル近い大きな鯉など非常に豪勢な食膳を用意したそうです。その後も常胤はたびたび元日の垸飯の準備を務めましたが、幕府屈指の有力御家人としてだけではなく、頼朝が常胤を信頼していたこともその背景にはあったのかもしれません。

当時の重要な儀式であった「垸飯」から「大盤振る舞い」という言葉に転じたわけですが、会食が増えるこれからの時期、同じ卓を囲む相手のことを思いながらその関係を深める食事の時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

特に記載がない場合、対象は市内在住・在勤・在学の方、1日から申し込み受け付け、応募多数の場合抽選、料金は無料。